

【令和2年10月2日】

知事コメント

本日の新型コロナウイルス感染症の県内新規感染者数は、25名となっており、9月26日以降、連日2ケタの新規感染者が発生している状況です。警戒レベル判断指標の状況は、療養者数については9月25日には133名まで減少しましたが、その後は下げ止まり、本日時点の療養者数は200名を超えています。また、1週間合計の新規感染者数については、9月17日には51名となりましたが、その後徐々に増加し、現在では100名を超えており、新たな感染拡大につながらないよう注意が必要な状況です。

このような状況から、本日開催した対策本部会議において、県内の警戒レベルは引き続き第3段階にあることを確認しました。

今回の感染流行の波に対しては、緊急事態宣言を発出し、県民総ぐるみで感染拡大防止に取り組んだことで大きな山を乗り越えることができましたが、現在はまだ感染の火種が各地にくすぶっている状況と認識しています。

最近では、社会経済活動が回復するに伴い、会食・会合など外での活動も増えていることと思います。

しかし大変残念なことに、先日、職場関係の会食・会合や友人同士のカラオケの場面等において、集団感染が発生していることが確認されました。通常では感染防止を意識していても、そのような場ではマスクを外し、大きな声で会話をする場合がありますので、飛沫感染のリスクが高くなります。また、知らずに3密状態が発生していることも考えられます。

このような外での活動により感染し、家庭内にウイルスが持ち込まれると、同居している家族への感染を防ぐことは極めて難しくなります。現在、家庭内感染の事例が目立って増えており、特に高齢者は重症化しやすいことから、同居されているご家庭に感染が広がると大変危険です。家庭内にウイルスを持ち込まないことが何より大切となります。

日常生活における様々な感染リスクを回避するためには、基本的な感染防止対策をあらためて徹底していくことが、現状では最も有効と考えています。そのため、本日「基本的な感染防止対策の再徹底」について、「沖縄県新型コロナウイルス感染注意報」の第2報を発信します。

ぜひとも、マスク着用、こまめな手洗い・うがい、3密を避けるといった基本的な感染防止対策は徹底して継続していただくようお願いします。

県としては、引き続きあらゆる機会を通じて県民の皆さまに対し「新しい生活様式」に沿った行動をお願いするとともに、事業者の皆さまに対しては、感染防止対策徹底宣言「シーサーステッカー」制度への積極的な参加をお願いし、感染予防対策ガイドライン等の遵守に取り組む店舗等の増加につなげます。

接触確認アプリ「COCOA」や、LINE アプリによる濃厚接触者通知システムの導入も進めていきますので、県民の皆さまの積極的なご活用をお願いします。

基本的な感染防止対策を徹底して継続することで、各地に潜んでいる感染拡大の再燃リスクを回避し、皆さまご自身と皆さまの周りにいる大切な人たちを守っていきましょう。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。